受益者向け資料 Monthly Report

作成基準日: 2025年9月30日

# **T&D**

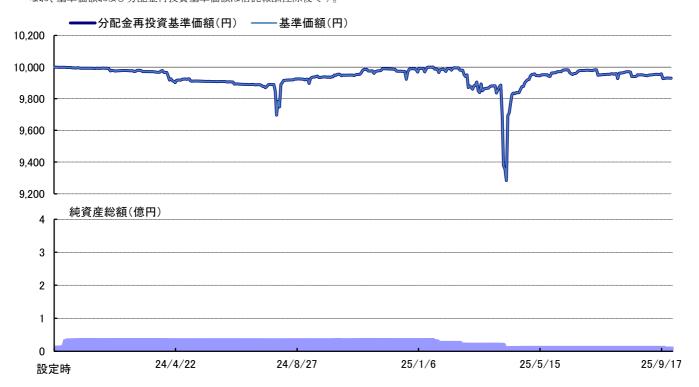
# USプレミアム・インカムファンド(年1回決算型)

追加型投信/海外/株式

- ※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。
- ※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

#### 基準価額と純資産総額の推移(設定来:日次)

※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。 なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。



#### 商品概要

設定日	2023年12月14日
償還日(繰上償還日)	2025年10月27日
決算日	11月25日
<b>次</b> 异口	(休業日の場合は翌営業日)
信託報酬率	年 1.243%
16 武牧的 4	(税抜 1.13%)
基準価額	9,930円
純資産総額	12百万円
債券組入比率	_
現金等	100.0%

#### 期間別騰落率

-0.2%
-0.5%
1.0%
-0.1%
_
-0.7%

※収益分配金(税引前)を分配時 に再投資したものとみなして計算 したものです。

#### <u>分配実</u>績(1万口当たり、税引前)

第1期	2024年11月25日	0円
第2期	2025年11月25日	_
第3期	2026年11月25日	_
第4期	2027年11月25日	_
第5期	2028年11月27日	1

設定来分配金合計 0円

#### 債券組入銘柄

銘柄名	償還日	比率
_	_	_
合計	_	_

※比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

#### 基準価額騰落率の要因分析

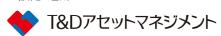
対象期間: 2025年9月1日~2025年9月30日

オプション 取引の プレミアム 収入	オプション 取引の 損失	為替要因	その他 要因	合計
0.18%	0.00%	0.00%	-0.38%	-0.20%

- ※オプション取引のプレミアム収入および損失は、満期時におけるものです。
- ※その他要因には、信託報酬等を含みます
- ※合計は、当月の基準価額騰落率(分配金再投資)です。

※本資料をご覧いただくにあたっては、5ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



受益者向け資料 Monthly Report

作成基準日: 2025年9月30日

# T&D

# USプレミアム・インカムファンド(年4回決算型)

追加型投信/海外/株式

- ※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。
- ※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

## 基準価額と純資産総額の推移(設定来:日次)

※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。 なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。



#### 商品概要

設定日	2023年12月14日
償還日(繰上償還日)	2025年10月27日
決算日	2・5・8・11月の各25日
<b>次</b> 异口	(休業日の場合は翌営業日)
	年 1.243%
信託報酬率	(税抜 1.13%)
基準価額	9,442円
純資産総額	9百万円
債券組入比率	_
現金等	100.0%

#### 期間別騰落率

過去1ヵ月	-0.3%
過去3ヵ月	-0.8%
過去6ヵ月	0.3%
過去1年	-2.5%
過去3年	
設定来	-5.6%

※収益分配金(税引前)を分配時 に再投資したものとみなして計算 したものです。

#### **分配実績**(1万口当たり、税引前)

第1期	第2期	第3期	第3期 第4期		第6期	
24年2月	24年5月	24年8月	24年11月	25年2月	25年5月	
0円	0円	0円	0円	0円	0円	
第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	
25年8月	25年11月	26年2月	26年5月	26年8月	26年11月	
0円			_	_	_	

設定来分配金合計 0円

#### 債券組入銘柄

銘柄名	償還日	比率
_	_	_
合計		_

※比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

#### 基準価額騰落率の要因分析

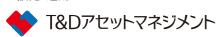
対象期間: 2025年9月1日~2025年9月30日

オプション 取引の プレミアム 収入	オプション 取引の 損失	為替要因	その他 要因	合計
0.19%	0.00%	-0.00%	-0.52%	-0.33%

- ※オプション取引のプレミアム収入および損失は、満期時におけるものです。
- ※その他要因には、信託報酬等を含みます
- ※合計は、当月の基準価額騰落率(分配金再投資)です。

※本資料をご覧いただくにあたっては、5ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時〜午後5時) インターネットホームページ https://www.tdasset.co.jp/

# ファンドが実質的に投資する戦略「米国株式プレミアム戦略」のご参考情報

ご参考情報は、UBS証券株式会社より入手した情報をもとに作成しております。

## ◆ プットオプションの推移

売却日	満期日	行使価格	プレミアム
2025/9/18	2025/9/25	97%	0.06%
2025/9/11	2025/9/18	97%	0.06%
2025/9/4	2025/9/11	97%	0.06%
_		-	_
_	_	_	_

<sup>※</sup>オプション売却時のデータになります。

## ◆ プレミアムの推移(月次、直近3年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
2023年												0.03%	0.03%
2024年	0.09%	0.10%	0.14%	0.40%	0.09%	0.05%	0.23%	0.61%	0.36%	0.72%	0.13%	0.28%	3.21%
2025年	0.28%	0.31%	1.18%	2.91%	0.94%	0.48%	0.25%	0.26%	0.18%				6.79%

<sup>※</sup>各月におけるオプション売却時のプレミアムの合計値です。年間は各月のプレミアムの合計値となります。

<sup>※</sup>プレミアムは売買コスト控除後のものです。

<sup>※</sup>基準価額への反映を考慮して原則1営業日前を基準として算出しております。

## ファンドマネージャーのコメント

#### 【市況概況】

9月の米国株式市場は、前半は、米財政悪化懸念による金利上昇などを受けて下落する場面もありましたが、その後、労働市場の減速などからFRB(米連邦準備制度理事会)の利下げ観測が投資家心理の支えとなり、上昇しました。後半は、FRBがFOMC(米連邦公開市場委員会)において0.25%の利下げを決定するなか、米景気の底堅さを示す経済指標が発表されたことで追加利下げ観測が後退する場面もありましたが、FRBによる利下げが継続するとの期待を背景に上昇しました。

#### 【運用概況】

(年1回決算型)

特別目的会社ハープ・イシュアー・ピーエルシーが発行する円建パフォーマンス・リンク債券を高位に組入れていましたが、繰上償還が決定したことから、9月25日に全売却し(ファンドへの計上日は9月26日)、コール・ローン等による安定運用を行いました。

当月の基準価額騰落率は0.2%の下落となりました。当月は、米国株式プレミアム戦略において売却したプットオプションのプレミアムがプラス寄与しました。オプション取引の満期日の参照指数が、いずれも権利行使価格を上回ったため、オプション取引の損失は発生しませんでしたが、コストなどその他要因がマイナス寄与しました。(年4回決算型)

特別目的会社ハープ・イシュアー・ピーエルシーが発行する円建パフォーマンス・リンク債券を高位に組入れていましたが、繰上償還が決定したことから、9月25日に全売却し(ファンドへの計上日は9月26日)、コール・ローン等による安定運用を行いました。

当月の基準価額騰落率は0.3%の下落となりました。当月は、米国株式プレミアム戦略において売却したプットオプションのプレミアムがプラス寄与しました。オプション取引の満期日の参照指数が、いずれも権利行使価格を上回ったため、オプション取引の損失は発生しませんでしたが、コストなどその他要因がマイナス寄与しました。

#### 【今後の運用方針】

(年1回決算型)

繰上償還に向け、コール・ローン等による安定運用を行います。

(年4回決算型)

繰上償還に向け、コール・ローン等による安定運用を行います。

なお、米国株式プレミアム戦略は、米国の株価指数であるS&P500指数(「参照指数」ということがあります。)を 原資産としたプットオプション(期間は約1週間、権利行使価格はプットオプション構築時の参照指数値の97%) を売却することで、参照指数の下落による損失を低減しつつプレミアムの獲得を目指す戦略です。

※市況概況は、当ファンドの基準価額への反映を考慮して1営業日前の情報をもとに作成しております。

※本資料をご覧いただくにあたっては、5ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



# ご留意いただきたい事項

- 本資料はT&Dアセットマネジメントが当ファンドの受益者に運用状況をご報告するために作成した 運用レポートであり、当ファンドを含む有価証券の売買の勧誘を目的とするものではありません。
- 本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したものですが、その正確性・完全性を 保証するものではありません。また、本資料に掲載されているグラフ、パフォーマンス等の内容は過 去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。本資料に記載さ れている意見・見通しは表記時点での当社の判断を反映したものであり、将来予告なく変更される ことがあります。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、株式および公社債等値動きのある有価証券(外貨建資産には 為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがいまして、元本が保証されているものではありません。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。
- 大量の解約・換金申込を受け付け短期間で解約資金を準備する必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、投資する有価証券の価格が下落し、基準価額が変動する要因となります。また、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。
- 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 本資料の様式、表示項目等は将来、予告なく変更される場合があります。

S&P 500®はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社(「SPDJI」)の商品であり、これを利用するライセンスがT&Dアセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®、S&P 500®、US 500™、The 500™は、Standard & Poor's Financial Services LLC(「S&P」)の登録商標で、Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標です。これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスがT&Dアセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。USプレミアム・インカムファンド(年1回決算型)/USプレミアム・インカムファンド(年4回決算型)は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500®のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

